

とよの



議会
だより

第151号



吉川中学校体育大会(2024.9.27)
(光風台小学校運動場)

令和6年(2024年)10月25日発行

7月会議報告

令和6年7月1日

7月会議は、7月1日に開催しました。提出された案件は2件でした。本会議で審議し、採決しました。

36号議案	令和6年度一般会計補正予算(第2回)	令和6年度の新型コロナウイルスワクチン接種事業・公共施設再編計画整備事業、施設解体事業の債務負担行為の追加です	全員賛成 可決
37号議案	令和6年度国民健康保険特別会計診療所施設勘定補正予算(第1回)	令和6年度の新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る費用です	全員賛成 可決

9月定例会議報告

令和6年9月2日～19日

令和6年9月定例会議は、9月2日から19日までの18日間の日程で開催しました。提出された案件は、16件(報告2件、条例改正1件、補正予算2件、その他3件、決算認定6件、人事1件、議会議案1件)でした。

関係案件は、各常任委員会・決算特別委員会で審査したのち、本会議で採決しました。人事・議会議案は、最終日に審議・採決しました。

報告			
7号報告	令和5年度一般会計予算継続費精算報告書報告	令和5年度一般会計予算継続費、橋梁長寿命化等事業の精算報告です	
8号報告	健全化判断比率及び資金不足比率報告	「健全化比率について実質赤字比率はない」「下水道特別会計についても資金不足は生じていない」との報告がありました	
条例改正			
38号議案	国民健康保険条例改正	国民健康保険法の改正に伴い、所要の改正を行うものです	賛成多数 可決
補正予算			
41号議案	令和6年度介護保険特別会計事業勘定補正予算(第1回)	令和5年度の事業費確定に伴い、国・府へ償還金を支出するものです	賛成多数 可決
43号議案	令和6年度一般会計補正予算(第3回)	主な事業は児童手当支給事業・事業費確定に伴う国・府へ償還金を支出するものです	全員賛成 可決
その他			
39号議案	大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について	大阪広域水道企業団の共同処理する事務に岸和田市・八尾市・富田林市・柏原市・高石市に係る水道事業の経営に関する事務を追加するものです	全員賛成 可決
40号議案	大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	マイナンバーカードの導入に伴い、現行の被保険者証が交付されなくなる等に伴う大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変更に関して、関係市町村と協議するものです	賛成多数 可決
42号議案	豊能郡環境施設組合規約の変更に関する協議について	豊能郡環境施設組合の事務所を本庁舎内に移転するものです	全員賛成 可決
議会議案			
4号議会議案	令和5年度一般会計歳入歳出決算の認定に伴う付帯決議	令和5年度一般会計歳入歳出決算の認定に伴い、進んでいない事業について、検討・実施を求めるものです	賛成多数 可決

令和5年度決算認定6件の概要は、「P. 4～P. 5」に掲載しています



紙の保険証を廃止し、マイナンバーカードへの変更は情報漏洩の危険がある。

後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について

第40号議案

国民健康保険条例改正

第38号議案

反対 高尾 靖子

討

論

を選任同意しました。

木田

きだ

正裕さん

まさひろ

固定資産評価審査委員会委員

第44号議案

人

事

総務建設 常任委員会

9月5日開会
委員6名全員出席

大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に關する協議

問 5団体が加わることで、町に影響があるのか。

答 影響はありません。

問 規約の変更は全ての構成団体の議決が必要か。

答 協議の上、議会の議決が必要となります。

(全員賛成 可決)

豊能郡環境施設組合規約の変更に関する協議

問 庁舎内に環境施設組合の事務所が入ってくるとのことだが、セキュリティ面はどのようなになっているのか。

答 インターネット関係については、組合単独となり、文書関係も充分な管理を行うので、問題ないと考えています。

(全員賛成 可決)

一般会計補正予算
(第3回関係部分)

問 ふるさとづくり基金積立金の減額理由は。

答 前年度からの繰越金を積み立てるもので、前年度の決算額に合わせ、減額しています。

問 今回の財政調整基金からの繰り入れにより、基金残高はいくらか。

答 約11億5000万円になります。

問 広域ごみ処理事業に

(全員賛成 可決)



環境施設組合は本庁舎3階へ移転

において、負担額が計上されている。その内容及び能勢町との負担額は。

答 環境施設組合負担金は、実施設計・組合事務所横に保管中のフレコン

バック移動に伴う工事・組合事務所の解体工事・仮設道路の設置工事など、豊能町4628万4000円、能勢町1565万

1000円です。

環境施設組合との協定に基づく負担金は、公共施設再編による旧双葉保

育所の一部解体工事とその処分費で豊能町のみ

7620万5000円の負担となります。

福祉教育 常任委員会

9月6日開会
委員6名全員出席

国民健康保険条例改正

問 被保険者証の返還を求められて、これに応じない場合の罰則について

削るとなっているが、経過措置として罰則は従前の例によるとある。どう

いうものがあるのか。

答 滞納や悪用する事例などに対して、被保険者証の返還を求める場合があります。その返還に応じない場合には罰金10万円という罰則規定です。

(全員賛成 可決)

大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変更に關する協議について

問 備考の外国人登録原

票を削るということだが、この背景は何か。

答 外国人登録制度は、平成24年に新たな制度が導入されて廃止されていますが、運営自体に支障がなかったため、そのままになっていました。

今回、大きな改正があったので、このタイミングで削除するものです。

(全員賛成 可決)

介護保険
特別会計事業勘定
補正予算(第1回)

問 592万円積み立てるといことだが、現在どれくらいの基金があるのか。

答 直近で把握しているのは約9億3500万円です。

(全員賛成 可決)

一般会計補正予算
(第3回関係部分)

問 プール関係機器の入れ替えを予定しているが、

工事中の定期券利用者への対応はどうするのか。

答 今後、シートス指定管理者と協議していきま

すが、返還できるような形で考えています。



シートス

令和6年度

決算特別委員会

令和6年9月9日～11日

決算特別委員会

委員長 小寺 正人

副委員長 吉田 正子

委員 池田 忠史

中川 敦司

菅野英美子

秋元美智子

令和5年度一般会計決算

総務部

令和5年度の一般会計歳入は79億3857万円で、前年度に比べて10・0%減。歳入は73億6227万円で前年度に比べ11・7%減となっています。歳入から歳出を引き、さらに翌年度に繰り越すべき1億3725万円を差し引いた実質収支は、4億3905万円で前年度に比べ、26・1%増の9080万円となっています。

また、町の財政構造の弾力性を示す経常収支比率は92・0%となり、令和4年度の97・2%と比べ5・2ポイント減となりました。

の業務委託の内容は。

答 投稿操作方法やSNS等を活用したコミュニティ活動の支援、レポーター同士の勉強会の実施など委託しています。

レポーターの投稿を見て、豊能町に興味を持ち、移住された方の人数は把握していませんが、アクセス数は約4900件となっています。

答 ふるさと寄附金が昨年度より減少している。その理由と、本来、町の税収となっていた金額と寄附者数は。

答 高額寄附者が減ったのが主な理由です。町外に寄附をされた方

生活福祉部

は約1200名、住民税の控除額は約4600万円、収支はマイナス約400万円となります。

答 アンケートを実施したところ東地域の認知度が低く、周知が必要なこと、また他の路線と重複するところは見直しが必要と考えています。

答 たんぼの家は、利用者の減少と、施設の老朽化が進んでいることから施設のあり方を再検討する、としている。今後にむけて、どのような考えを持っているのか。

都市建設部

答 施設を完全に閉めると、現在の利用者の行き場がなくなることから、学校の跡地利用など含めて検討していきます。

答 新生児聴覚検査費用助成事業への申請者数と、屈折検査の受診者数は。

答 新生児聴覚検査は15人、屈折検査は38人で、屈折検査の結果、精密検査を必要とするケースが7件ありました。

答 成年後見制度への啓発が足りないように感じるが、状況は。

答 昨年度は新規申立てが12件、現在46人が利用されています。今後も積極的に啓発していきます。

子ども未来部

のような計画で実施しているのか。

答 令和2年度に策定した計画をもとに伐採を進めています。令和5年度は45本、令和4年度は66本、全体で約20%伐採を終えています。

答 ふたば園の園児送迎用バスは、アンケート調査に基づいて導入したにもかかわらず、誰も利用しないのか。

答 費用の面、決まった時間に登園するのが困難など各家庭の事情が変わったと聞いています。

答 奨学金貸付事業の滞納者は何人いるのか。返還を待つしかないのか。

答 現年度のみが5件、過年度分が16人で、滞納総額は約500万円となっています。裁判所に申し立てできるかなど、今後の対応を考えていきます。

（挙手多数 認定）

令和5年度国民健康保険特別会計決算

問 特定健康診査の受診率が上がっているのに、その事業費が減っているのは、なぜか。

答 前年度は、食について考える講演会などを実施しましたが、令和5年度は実施しなかったことによりです。

(挙手全員 認定)

令和5年度国民健康保険特別会計診療所決算

問 コロナ予防接種などの診療収入が減ったこと

で収支バランスが厳しくなっている。どのように外来収入を増やしているのか。

答 来所時に予防接種や特定健診などアピールし、町のイベントで診療所の先生に講演していただくなど広く発信できればと考えています。

(挙手全員 認定)

令和5年度後期高齢者医療特別会計決算

(挙手全員 認定)

令和5年度介護保険特別会計決算

(挙手全員 認定)

問 介護認定者数が増えているなか、なぜ、認定調査費が減っているのか。

答 令和4年度は新型コロナウイルスによって調査に行けない期間がありました。その間に認定期間が切れ、特例で期間を継続していた方の調査ができるようになったこと、また、認定期間が延びたことが主な理由となっています。

(挙手全員 認定)

令和5年度下水道特別会計決算

(挙手全員 認定)

用していない。

財政厳しい折、事業を計画どおりしっかり進め

反対 秋元美智子

ふたば園の園児送迎バスを361万8000円で購入したが、利用者がなく稼働していない。

また、稼働時間も午前

9時30分から午後1時30分までの約4時間は、国保診療所の送迎など他の

帯議 付決

令和5年度豊能町一般会計歳入歳出決算は原案の通りの認定となった。しかし、予算を認めたにもかかわらず、進んでいない事業も見受けられる。

そのため、次の事業については事業遂行にあたり、下記の内容について検討、実施することを求める。

見守り事業

配布できていないタグの配布を求めたが、まだ全ての配布ができていない。子どもだけでなく、高齢者など見守りが必要な住民に早急に配布し、同様の事業との連携対策をすること。

ヘルスケア事業

配布や利用方法など精査し事業を進めること。

Aーオンデマンド交通実証実験事業

無償・有償で実証運行したが成果が見えてこ

い。実装するために今までの結果を精査し、できるだけ早く運用できるように進めること。

ふたば園児送迎事業

園児の送迎のために購入したがまったく利用されていない。福祉部門などと連携し、住民のために使えるようにすること。

委託業務

業務委託をする場合、委託先を精査し契約すること。

以上、決議する。(賛成多数 可決)

討論 令和5年度一般会計決算

反対 高尾靖子

スマートシティ事業・企業版ふるさと寄附金未納分の町負担は、財務会計上、違法行為だ。

反対 菅野英美子

スマートシティ事業は、令和4年度～6年度まで、KPIの検証をしなければ

ならず、議会では必要なもの、他の方法で検証できるものを精査し修正の上、予算を認めてきた。

児童に配布できていない「見守りタグ」の高齢者への配布・「ハニタス」の実証運行後の分析を事業に反映できていない。

また、ふたば園の送迎バスは購入するも誰も利

賛成 中川敦司

スマートシティ関連などの事業については、な

討論

令和5年度国民健康保険特別会計決算後期高齢者医療特別会計決算介護保険特別会計決算

反対 高尾靖子

国は、社会保障の歳出

削減で国民負担増促進。国・府の公費負担増要求。基金を取崩し料金抑制を。

9月定例会議で賛否の分かれた案件

(○：賛成 ×：反対)

	件 名	議決結果	池田 忠史	才脇 明美	吉田 正子	中川 敦司	寺脇 直子	菅野英美子	永谷 幸弘	えなみけい	小寺 正人	秋元美智子	高尾 靖子	川上 勲
38号議案	国民健康保険条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	×	○
40号議案	大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	×	○
41号議案	令和6年度介護保険特別会計事業勘定補正予算(第1回)	可決	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	×	○
1号認定	令和5年度一般会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	×	○	－	○	×	×	○
2号認定	令和5年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	×	○
4号認定	令和5年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	×	○
5号認定	令和5年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	×	○
4号議会議案	令和5年度一般会計歳入歳出決算の認定に伴う付帯決議	可決	○	○	○	○	○	×	○	－	○	○	×	○

*全員賛成の件名については、紙面の都合上、省略している。*議長(えなみけい)は、職責により、採決に参加していない。

豊能郡環境施設組合議会報告

主な議案

●7月22日(月) 豊能町役場

○令和6年度豊能郡環境施設組合一般会計補正予算(第2号)

廃棄物処分施設設置工事に係わる実施設計業務 3099万円 (全員賛成 可決)

●8月21日(水) 能勢町役場

○令和6年度豊能郡環境施設組合一般会計補正予算(第3号)

廃棄物処分施設設置工事(その1) 1億650万円

設計業務負担金 65万円 (全員賛成 可決)

※施設組合の事務所等を解体撤去し、工事車両の進入路を設け施工ヤードを確保することを目的とし、10月に着工。

猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会報告

8月9日(金)

主な議案

●令和5年度歳入歳出決算認定について (全員賛成 可決)

歳入の総額 25億963万6081円

豊能町の負担金 1億5587万6000円(8.6%)

●国崎クリーンセンター廃棄物処理手数料条例の一部を改正する条例の制定 (賛成多数 可決)

持込みごみの処理手数料 令和7年1月1日から

50キログラム以下のもの 500円を 600円に

50キログラムを超えるもの 600円に10キログラム毎に120円を加算した額とするものです。

大阪府後期高齢者医療広域連合議会報告

7月24日(水)

議会議長に、えなみけい議員(豊能町)を選任同意しました。

現在、全国的に不足の状況が続いています。

本町においては一部の保育所で確保できていない状況であります。

問 人口減少地域においては、児童の数や保育士を含む子育て支援の担い手は少なくなってきたおり、人材確保の支援も引き続き重要である。本町では保育士の十分な確保ができてくるのか。

答 保育士については、

幼稚園教諭・保育士不足について

地域ぐるみの人づくり町づくり



吉田 正子



問 ある自治体では、赤字になっても高齢者の免許返納者を増やす手段として、オンデマンド交通を実施する取り組みがあると聞いている。

高齢者・免許返納者の移動手段について

あわせて、欠員補充のための会計年度任用職員を募集、もしくは派遣業務を活用することになります。

そして急な保育士の退職については、正職員の配置が困難であるため、在籍している職員などで対応しています。



呼べば来る交通弱者の頼もしい味方

本町も実証実験の結果にかかわらず、継続実施運行をすべきではないか。

答 オンデマンドの運行については、今年度の運行を検討しています。

今後の持続的な地域全体の公共交通の維持確保のために、交通事業者との綿密な連携はもとより、住民の方に地域交通促進のため、積極的に利用していただく広報などで、意識向上の取り組みを進めていきたいと考えています。

答 通学バスの整備など、町の費用負担は、現状で

問 全国的にも通学区域が拡大し、スクールバスを運行している市町村が多くなっている。今年の夏の40度近い猛暑の中、通学途中、熱中症で倒れる心配や広範囲の住宅街の中で迷子になる恐れがあるため、スクールバスを運行する必要がある。今後、どのように取り組んでいくのか。

スクールバスの運行について

緑豊かな住みよい町に向けて



寺脇 なお子



は財政的に難しいのではないかと考えます。

本町の観光資源について

問 本町の緑豊かな自然が観光資源になると考える。余野川の活性化について伺う。

答 余野川は大阪府のアドプトリバープログラム認定を受けています。今年度においても鮎のつかみ取り体験を開催し、34組129名の方に来ていただきました。河川の親水広場と一体として駐車場を整備する方向で賑わいが生まれる地域にし



余野川の鮎のつかみ取り体験会

問 初谷川は「大阪緑の百選」に選ばれている。初谷川の活性化について伺う。

答 現在はハイキングの活用を考えています。

問 高山の棚田保全について、どのように取り組んでいくのか。

答 現在、2団体が棚田保全活動をしています。令和2年度と比べると1ヘクタールの遊休農地が解消されています。本町は獣害防止柵の設置事業や小動物捕獲檻の貸し出しなど行っています。

町の新たな収入源にむけて



秋元 美智子



無償から買い取りへ

問 近年、天ぷらなど揚げ物を作った後に出る廃食油が、CO₂排出削減につながる次世代航空燃料（SAF）、ディーゼル燃料の原料として需要が高まっている。

豊能町は、ダイオキシン問題を機に20年以上前から、ごみ減量化にむけて廃食油を分別回収しており、昨年度は1670リットル回収している。現在、業者に無償で引

き取ってもらっているが、近隣自治体のなかには買い取ってもらっていると

先月の6月議会で、豊能

町も廃食油が新たな収入源となるよう業者と交渉することを提案したが、前に進んでいるのか。

答 その後、すぐに委託業者と協議し、現在、次年度からの予算に間に合うよう10月を目途に結論を出す方向で進めているところだ。

スクールバス導入の検討は

問 子どもは1キロ歩く

のに平均25分かかる。「命に関わる暑さ」「災害級の暑さ」のなかスクールバス導入を考える必要がある。義務教育学校開校にむけた準備委員会でも検討したいとしているが、前向きに検討しているのか。

答 町の財政的な負担を考えるとスクールバス導入は難しいものがある。開校準備委員会の通学路安全対策部会では議論ではなく、今後、公共交通機関の利用について検討を進めていく予定をしています。



廃食油回収ボックス（吉川支所）

おいしいお米は豊能町 田畑を守るため



さいわき 明美



農業経営基盤強化促進法の改正について

問 令和6年度末までに

地域計画の策定が義務づけられている。本町においての進捗状況は。

答 農地所有者に対して農地を含め地域農業をどのように維持・発展していくか、今後の農地利用者の意向や内容も説明しています。

10月末までに2回目の地区協議を開始、協議結果を集計し地域計画案をまとめ、公告、縦覧と経



草ぼうぼうの公園

て今年度末までに策定していきます。

公園の維持・管理について

問 光風台中央公園のシンボルツリーが枯れ、寄贈された4本の桜の木も3本は枯れている。希望ヶ丘の公園（9施設）全

て草ぼうぼうで、ジャングル化になりつつある。この現状を知っているのか。

答 まずは、維持管理できていなかったことに対して申し訳ございません。今年度5月、東地区の除草業務の入札が不調と

なり再度、契約をやり直した経緯があり、1カ月間ほど延びました。速やかに除草の手配をしています。

地域公共交通会議は何のためにあるのか

問 東地区デマンドタク

シー利用の際、電話予約ができない、電話が繋がらないことを、なぜこの会議で言わないのか。

答 何度も指摘いただいています。事業者に事情を聞いて善処してまいります。よろしくお願いいたします。

答 2025年開催の大
阪万博は世界中から大勢

校外学習も含め判断は
各学校の自主性を尊重

教育委員会の考えは。

問 府は、来年の大阪万
博へ子どもを無料招待す
る計画だが、懸念の音が
広がっている。安全を大
前提とする校外学習に矛
盾しないのか。安全対策
はどうかなど多くの団体
から中止や意見書・要望
書が出されている。

万博会場の安全宣言せず
行事の責任は学校

メタンガス発生続く 万博遠足中止を



高尾 靖子



具体的内容は各学校の判

協会として課題解決に努
めていると認識していま

7月に説明会があり、

課題は認識しています。

万博へのバスの確保や

駐車場の問題等、様々な

と考えています。

子どもたちにとっても貴
重な体験ができる場であ
ると思っています。

は十分満たすものであり、

の特別活動としての要件

場所です。学習指導要領

課題に取り組むために世
界各地から英知が集まる

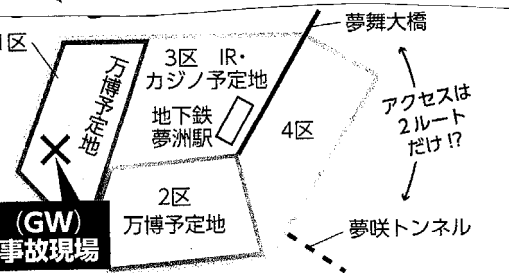
トで、地球規模の様々な

断を尊重し、協議してい
きたいと考えています。

問題を抱えたまま
すすめるべきでない

問 問題は、下見などに
団体の入場を取り消した
場合、「会期中1日券の
価格7500円に下見の
人数を乗じた金額を請
求」。避難計画がないな
ど中止すべきだ。

答 安全・安心に行ける
ことが大前提です。これ
からも情報提供をいただ
けるものと認識していま
す。



夢洲全体で爆発の危険が

未来に向けて 早急な対応を



池田 忠史



空き家対策について

問 空き家をなるべく早
く有効に活用を図る目
的で、不動産業者向けに
「不動産業による空き家
対策プログラム」が策定
された。その内容の中に
地域公共団体との連携や
官民一体となつての告知
などが含まれている。

本町は不動産業者との
連携についてどのように
考えているのか。

答 住まいの相談窓口を
設置し、そこで空き家の

管理、空き家バンクの登
録など、総合的に相談窓
口業務を行っています。

NPO法人と不動産業
者との連携機能を持って
いますので、本町として
も連携をとっていきたく
と考えています。

問 総合教育会議で令和
8年度には東能勢中学校
で義務教育学校を開校す
るが、最終的には東能勢
小学校に移転することこ
なつた。

小学校で開校するまで
最短で何年かかるのか。

答 現在の予定では、令
和8年度に基本設計、9
年度に実施設計、10年度
に校舎工事を行い、令和
11年4月の移転を目標に
進めていきます。

問 校舎の改修はもちろ
ん、現在各校にある体育
館や、プールの運用につ
いても考える必要がある。

最短の令和11年4月に
移転するにあたって、い
つまでに諸問題について
決定すれば問題ないのか。

答 令和8年度の基本設
計の段階までに進めなけ
ればならないと考えてい
ます。



移転予定先の東能勢小学校

問 耳が聞こえにくい人や、日常生活での「聞こえ」に不安を感じている方が「軟骨伝導イヤホン」を使用することにより、役場窓口での説明を楽に聞くことができる。また大きな声で話す必要がなくなることで、個人情報漏れが周囲に漏れるリスクを減らす効果が期待できることから、役場本庁と支所に設置してはどうか。

窓口の手続きが円滑になる 環境整備を



なが谷 幸弘



答 ご提案を、前向きに検討いたします。

問 帯状疱疹ワクチンを公費助成の定期接種へ

6月20日に厚生労働省は、帯状疱疹のワクチンについて、接種費用を公費で補助する「定期接種」に含める方針を決めた。

問 本町の方針、考え方について伺う。

答 定期接種化につきましては今年の5月現在、大阪府内で実施している自治体はありません。引き続き国の情勢・動向を注視いたします。

問 前立腺がんのPSA検査費用を公費助成に

2023年がん統計予測（国立がん研究センター）では、前立腺がんの罹患数が大腸がんを抜いてトップであった。前立腺がんの早期発見にはPSA検査（血液検査）が有用であり、早期発見・早期診断・早期治療へと繋げるためにもPSA検査（血液検査）費用の公費助成を考慮しているかどうか。

答 財政面のこともありますが、前向きに検討いたします。



「軟骨伝導」技術を活用したイヤホンへ

住宅ニーズを集め 空き家の流通促進を



中川 あつし



問 戸建て住宅ニーズバンクの創設を

福岡県糸島市では、「戸建て住宅ニーズバンク」を運営している。ニーズバンクとは、市内の戸建て住宅を探している人が、希望するエリアや間取り、価格帯などの条件を、市ホームページにて広く発信することによって、戸建て住宅を所有している人とマッチングさせる仕組みだ。豊能町でも参考にしてはどうか。

答 糸島市での取り組み



糸島市の戸建てニーズバンクのイメージ

実績も注視しつつ、本町の利用登録のニーズも把握し、制度の導入に向けて参考にしていきます

問 学校の跡地利用について

答 学校施設等跡地利用検討委員会で、3小学校（東ときわ台・光風台・吉川）の利活用について議論されることになる。

学校の跡地活用については、立地エリアで、どのような制限があるのか。

答 東ときわ台小学校は市街化区域内で、用途が第一種低層住居専用地域のため、学校以外では公

共施設・病院・共同住宅・兼用住宅などが可能です。

光風台小学校は市街化区域内で、用途は第一種中高層住居専用地域ですが、光風台山ノ手地区計画で用途限定されているため、学校・大学・高等専門学校や図書館などが可能です。用途を変える場合は、当地区計画の改正が必要です。

吉川小学校は市街化調整区域のため、学校施設以外では社会福祉施設・医療施設・農産物の処理施設などが可能です。

問 私の田舎は岡山県美作市だが、隣町には人口5700人の奈義町という小さな町がある。自衛隊の町としても有名な町だ。

数か月ほど前に「子育てしやすいまち、合計特殊出生率2・95」との記事を見つけたので早速、少子化対策に関して意見交換したい旨を、奈義町議員に打診して快諾を得て出かけた。

子育て応援宣言の町

子育て応援宣言の町
岡山県奈義町



小寺 正人



高い合計特殊出生率の鍵は
「安心感」

- 住むところがあって安心
(若者住宅、定住促進住宅、安価な分譲地など)
 - 働くことができ安心
(工業団地や起業支援、しごとコンビニ、シェアオフィスなど)
 - 子育ての負担が軽くなって安心
(出生から大学卒業まで切れ目のない経済的支援)
 - 子育ての悩みや喜びが共有できて安心
(チャイルド・ホームが核となり多様な地域の人が関わる仕組み)
 - 町のみんなが子育てを応援してくれて安心
(一時預り、自主保育、登下校の見守り、学校支援ボランティアなど)
- 高い合計特殊出生率の鍵

いろいろ説明していた中に、20年かけてあらゆる面で切れ目のない子育て支援をしてきたようだ。豊能町は人口減少に対してどのような対策を考えているのか。

答 若い世代のご夫婦には子育てにかかる費用負担はかなり大きく、妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない経済支援はとても重要と考えています。本町では、子ども子育て支援法に基づいて、妊娠届を出された方に出産準備給付金5万円を、出生届を出された方に子

育て応援給付金5万円を給付しています。

問 メンタル的支援を何かしているのか。

答 母子手帳交付時と出産後には必ず面談を行っています。妊娠後期となる7か月目から8か月目の時期に実施するアンケートで体調面や出産準備の状況、心配事がないかお尋ねしています。産後ケアも実施しています。アンケートだけでなく随時相談を受け付け、必要に応じて訪問を行うなど、サポートに努めています。

誰もが見やすい
ホームページに



すがのえみこ



問 大切なお知らせの掲載の基準は。

答 注意喚起や周知をすべき事項について、一定期間掲示をするために設けています。

問 検索のしにくさについては、一般質問でも、常任委員会でもたびたび指摘してきた。

トップページの一冊上の「豊能町」の横「大切なお知らせ」の横にも、防災・安全とある。どち

検索しにくい
無駄なレイアウト

トップページの
デザインは重要

らをクリックしても同じような画面が出てくる。限られたスペースの中で大変もったいない。前町長時代のデザインなのか。

答 令和4年4月、プロポーザルで選定した業者が製作、打合せの際には担当課が入って、今のレイアウトになっています。

問 今後、リニューアルするときは業者まかせではなく、よく利用している人、検索して困った人など住民の声をしっかり聞いていただきたいが。

答 レイアウトについては、他団体のページも参考に、住民の方々・議会の意見を伺い、内部で検討して次の見直しにつなげていきます。



限られたスペースに工夫を

テーマ

世界一面白い体育大会 はっちゃんけたいかい
～光り出せ!風よ吹け!台に乗るのは俺たちだ!～

テーマ

笑顔ではじける!バトンでつなげ!!主役はみんなだ!!!



吉川中学校体育大会



東能勢小中学校合同運動会

令和6年度町村議会
広報研修会報告

9月25日に東京（ニッショーホール）で開催された広報研修会に、広報委員の池田忠史、才協明美の2名で参加してきました。

読まれる議会広報誌の作り方

「住民にわかりやすいか」を前提として作成することが重要で、読んだ人が伝えたいような内容に。

スマートフォンで手軽に「議会だより」を読んでいたけす

行政アプリ「マチイロ」で「議会だより」を令和6年11月から配信します。電車やバスなどの通勤・通学時間やちょっとした空き時間に読んでいただけます。



マチイロホームページ

※アプリは無料ですが、アプリのダウンロードや受信に通信料が発生する場合があります。

伝わる広報誌に
やってはいけない
デザイン講座

広報物は作る前にターゲットを絞ること。デザインは視線を誘導できる。読みやすいフォントで、前後や上下をそろえると読んでもらえやすい。

読まない議会だより
出す意味なし

埼玉県寄居町では、議会広報誌のコンクールで日本一を目指し、議員自ら広報活動し、住民の声も掲載した広報誌を作成している。

講演を聞いて、私たちが作成している広報誌はどうなのかを振り返り、私たち議員の活動を住民の皆さまにもっと知ってもらえるような、また、報告だけではなく、情報共有ができるような広報誌を作成していきたいと感じました。



豊能町議会では、すべての本会議を、インターネットを通して放映（リアルタイム・録画）しています。今回は、12月定例会議を予定しています。



令和6年12月 定例会議予定

12月2日（月）	9：30～ 定例会議開会
12月3日（火）	9：30～ 本会議（一般質問）
12月4日（水）	9：30～ 本会議（一般質問）

本会議をインターネット放映しています

編集後記

豊能町も全国ニュースに取り上げられるほどの酷暑を乗り切り、錦秋の季節を迎えています。さて、米大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手が、歴史的快挙となる前人未踏の50-50を達成いたしました。今後のさらなる活躍が楽しみです。広報特別委員会では、年4回の「議会だより」を発行しています。本号（第151号）の発行で、一年間の活動が終了となります。今後とも皆さまに親しまれ、愛読される「議会だより」の発行に、努めてまいります。

広報特別委員会

委員長	永谷 幸弘
副委員長	菅野英美子
委員	池田 忠史
	才協 明美
	秋元美智子
	高尾 靖子

この議会だよりは再生紙を使用しています。

大阪府豊能町 議会だより

第151号 令和6年10月25日

この広報誌は、議員6名で延べ6日間編集作業を行い、8,700部作成。1部あたりの単価は25.28円、配達に8.9円かかっています。12